

令和6年度使用 小学校教科用図書調査研究結果

書 写

令和5年8月23日（水）

伊予市教科用図書調査委員会

【調査・研究資料】教科名（ 書写 ） No. 1

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
2 東京書籍	新しい書写	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている教科及び学年の目標・内容に照らし、手本や鑑賞作品などは、適切なものが選択されている。 ○ どの学年においても、硬筆教材に同一発行者の国語科教科書に掲載されている作品や言語活動の一部が取り上げられるなど、内容は児童の発達段階に適應している。 ○ 表記・表現は適切である。 ○ ユニバーサルデザインに配慮した文字や色使いになっている。 ○ 「QRコンテンツ」が豊富で、書写体操などの準備や片付け、筆記用具の持ち方や運筆動画などを閲覧できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「書写のかぎ」として学習のまとめが記載されるなど、内容は系統的・発展的に構成されている。 ○ 2年生以上では冒頭で、日常の課題を4コマ漫画で示し、児童の興味や関心を持たせている。 ○ 手本や鑑賞作品などの関連は、適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書写の学び方が明記されており、見付け、確かめ、生かし、振り返る学習過程により、見通しを持って学習が進めやすい。 ○ 単元ごとに「書写のかぎ」として大切なポイントが明記されているため、学習のめあてがつかみやすい。 ○ 姿勢や鉛筆の持ち方など、基礎・基本を写真やイラストで分かりやすく丁寧に学ぶことができる。また、左利きの児童への配慮が見られる。 △ 入門期のウォーミングアップ線の種類は多いが、小さく、払い線が多いので、書きにくい児童がいると思われる。 ○ 1・2年生では、水書用紙の活用で運筆練習に楽しく取り組み、適切に運筆する力を身に付けられるよう、工夫されている。 △ しかし、水筆の使い方についての説明が少ない。 ○ 1・2年生では、クイズ形式を取り入れたり、ユーモアのあるイラストを各所に入れたりすることで、児童に親しみを持たせている。 ○ 書写で身に付けた力が、日常生活や他教科でも活用できるように、様々な教材を取り入れている。 	<p>学習指導要領に示されている教科及び学年の目標や内容に照らし、手本や鑑賞作品などは適切なものが選択されている。</p> <p>どの学年においても、硬筆教材に同一発行者の国語科教科書に掲載されている作品や言語活動の一部が取り上げられるなど、内容は児童の発達段階に適應している。</p> <p>姿勢や鉛筆の持ち方など、丁寧に基礎・基本を学ぶことができるように配慮されている。</p> <p>水書用紙の活用についても、適切に運筆する力を身に付けるようになっているが、もっと工夫されてもよい。</p>

【調査・研究資料】教科名（ 書写 ） No. 2

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
17 教育出版	小学書写	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている教科及び学年の目標・内容に照らし、手本や鑑賞作品などは、適切なものが選択されている。 ○ どの学年においても、硬筆教材に同一発行社の国語科教科書に掲載されている作品や言語活動の一部が取り上げられるなど、内容は児童の発達段階に適切している。 ○ 表記・表現は適切である。 ○ ユニバーサルデザインに配慮した文字や色使いになっている。 ○ ウェブサイトと連動した「まなびリンク」により、運筆などの動画や資料などを閲覧できる。 ○ 高学年では、外国語教育との関連として、世界各国の書き文字を示し、外国語にも親しめるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 冒頭のページで「○年生で学習すること」や他の学習や生活の中で生かす内容を掲載しており、内容は系統的・発展的に構成されている。 ○ 手本や鑑賞作品などの関連は、適切である。 ○ 「はってん」を設け、先の学年で学習することの見通しがもてるようにしている。特に、6年生では、中学校で学習する内容との関連に配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の進め方が記載されていて、めあての表示も分かりやすく、児童が解決しながら書写の学習に取り組み、主体的・対話的で深い学びを実現できるように配慮されている。 ○ 「はじめの学習」のページなど、基礎・基本を写真やイラストで分かりやすく提示し、よい姿勢や鉛筆の持ち方など正しく身に付けるよう、配慮されている。 ○ 1・2年生では、水書用紙の活用で運筆練習に楽しく取り組み、適切に運筆する力を身に付けられるよう、工夫されている。 ○ また、水筆の使い方を詳しく載せ、書写の体操として活用できるようにしている。水書用紙が鮮やかな発色のグリーンで、楽しく学習できる。 ○ 毛筆学習では、右ページに手本、左ページに筆使いのポイントが構成された見開き完結型の紙面構成となっており、確認しやすい。 ○ 穂先の通るところがよく分かる図版により、毛筆の正しい筆使いが身に付くように配慮されている。 ○ 書写で身に付けた力が、日常生活や他教科でも活用できるように、様々な教材を取り入れている。 ○ 「横書きの書き方」を取り扱い、日常生活と関連付けている。 	<p>学習指導要領に示されている教科及び学年の目標や内容に照らし、手本や鑑賞作品などは適切なものが選択されている。</p> <p>どの学年においても、硬筆教材に同一発行者の国語科教科書に掲載されている作品や言語活動の一部が取り上げられるなど、内容は児童の発達段階に適切している。</p> <p>入門期では「はじめの学習」のページなど、基礎・基本をイラストや写真で分かりやすく提示し、よい姿勢や鉛筆の持ち方など正しく身に付くように配慮されている。</p> <p>学習の進め方やめあての表示も分かりやすく、児童が課題を解決しながら書写の学習に取り組み、主体的・対話的で深い学びを実現できるように配慮されている。</p> <p><u>以上のことから、採択するのに最も適している教科書であると考え</u>える。</p>

【調査・研究資料】教科名（ 書写 ） No. 3

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
38 光村図書出版	書写	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている教科及び学年の目標・内容に照らし、手本や鑑賞作品などは、適切なものが選択されている。 ○ どの学年においても、硬筆教材に同一発行社の国語科教科書に掲載されている作品や言語活動の一部が取り上げられるなど、内容は児童の発達段階に適應している。 ○ 表記・表現は適切である。 ○ ユニバーサルデザインに配慮した文字や色使いになっている。 ○ ウェブサイトと連動した「QRコード」により、書写体操や筆使いなどの動画や資料を閲覧できる。 ○ 高学年では、外国語教育との関連として、世界各国の書き文字を示し、外国語にも親しめるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生では、書写スタートブックが新設され、文字の探検や姿勢、鉛筆の持ち方などを詳しく説明している。 ○ 6年生では、6年間で学習する書写の要素をまとめた「書写ブック」があり、内容が系統的・発展的に構成されている。 ○ 写真や図版を活用し、平易に解説するなど姿勢・執筆や硬筆・毛筆の筆使い、字形の整え方などの基礎・基本が身に付くよう配慮されている。 ○ 巻末に「まとめ」を記載し、1年間の学習を見通せる工夫がされるなど、内容は系統的・発展的に構成されている。 ○ 手本や鑑賞作品などの関連は、適切である。 ○ 簡潔な説明で、紙面はすっきりとまとめられている。 ○ 同一発行者の国語科教科書と連動した教材を設け、一体的に扱うことができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> △ めあてを明記し、考えながら練習する学習過程を取り入れているものの、書き方のポイントを考えるときなどに、児童の思考を手助けするような配慮がやや少ない。 ○ 書写体操を取り入れ、姿勢や鉛筆の持ち方など丁寧に基礎・基本を学ぶことができるよう、配慮されている。 ○ 1・2年生では、水書用紙の活用で運筆練習に楽しく取り組み、適切に運筆する力を身に付けられるよう、工夫されている。 ○ 1年生では、唱えて書く「ひらがなの筆使い」を取り入れ、児童が分かりやすく学べるように配慮されている。 ○ 3年生では巻頭に「毛筆スタートブック」が付いており、大きな写真が掲載されていて学習の準備や後片付けが自分で考えてできるように配慮されている。 ○ 「お手本くん」を用いると、児童一人一人の名前の手本を作成することができ、個に応じた支援が可能である。 ○ 「横書きの書き方」を取り扱い、日常生活と関連付けている。 	<p>学習指導要領に示されている教科及び学年の目標や内容に照らし、手本や鑑賞作品などは適切なものが選択されている。</p> <p>どの学年においても、硬筆教材に同一発行者の国語科教科書に掲載されている作品や言語活動の一部が取り上げられるなど、内容は児童の発達段階に適應している。</p> <p>水書用紙の活用や書写体操などを取り入れて、姿勢や鉛筆の持ち方を丁寧に基礎・基本から学ぶことができるよう、配慮されている。</p> <p>めあてを明記し、考えながら練習する学習過程を取り入れているものの、児童の思考を手助けするような配慮がやや少ない。</p> <p><u>以上のことから、採択するのに適した教科書であると考える。</u></p>